

冬期講習会・正月特訓参加の心得

開倫塾

塾長 林 明夫

1. 冬期講習会・正月特訓に何のために参加するのか、参加の目的を明確に持つこと。冬期講習会・正月特訓で何を学び、何を身に着きたいのか、どのような学習の成果を出したいのかを短い文章にまとめてノートに書き、毎日読み直すこと。「自覚」を持って学ぶこと。
2. 特に受験生は、「受験生としての自覚」をもって学ぶこと。
3. 冬期講習会中、正月特訓中は規則正しい生活を心掛けること。健康は自分で管理すること。
 - (1)朝は7時までに起床。夜は12時までに床に就くこと。
 - (2)外から帰ったら、手洗いをくるぶしまで2回以上すること、うがいも2回以上することを忘れない。
4. 開倫塾には、授業開始の5分前までに到着すること。教室が空いていたなら30分以上前に到着して、昨日の復習を行うこと。
5. 授業中はおしゃべりを一切しないこと。質問はどんどんすること。授業中にわからないことがあれば、授業後に先生に質問すること。
6. 授業終了後は、その日に学習した内容を必ずもう一回やり直すこと。全教科について「音読練習」「書き取り練習」「計算・問題練習」を繰り返し、学習した内容を自分のものとして「定着」させること。（「定着のための3大練習」に励むこと。）
7. 友だちとは仲良くすること。
8. 年末・年始の新聞はとてもよく編集されているので、よく読むこと。

以上